

2016年度 市民講座 (豊中市障害者相談支援事業)

※手話通訳・パソコン要約筆記あり

平成28年7月26日未明に相模原市の障害者施設『津久井やまゆり園』で発生した殺傷事件。共に生きる社会を目指している私達は、単純に加害者と被害者に分けるのではなく、事件の本質を見極めていく必要があると思います。

この事件に客観的視点を交えつつ、改めて、人間の命について一緒に考えてみませんか？

2017年3月12日(日)

14:00~16:30

(受付開始: 13:30)

講師: 立岩真也

立命館大学大学院

先端総合学術研究科教授



シンポジスト: 入所施設関係者

重度心身障害者の親(仮)

場所: 蛸池公民館 第2集会場

(旧豊中市立ルシオーレホール)

阪急・モノレール蛸池駅隣接ビル4階)

参加費: 無料

申込み: 不要(当日、直接会場にお越し下さい。)

※点訳資料が必要な方は、事前にご連絡願います。

お問合せ

NPO法人CIL豊中 豊中市障害者自立支援センター

電話: 06-6857-3601 / FAX: 06-6857-3602

メール info@ciltoyonaka.com

(担当: 大岩・大東)

→裏面をご覧ください。

みんなで語ろう 相模原事件から見た命



会場までのアクセス

当日のプログラム

- 14:00～14:05 開会、主催者開会挨拶
14:05～15:10 立岩真也さん講演
15:10～15:30 休憩
15:30～16:10 立岩真也さん、入所施設関係者、
重度心身障害者の親によるシンポジウム
質疑応答
16:25～16:30 主催者閉会挨拶、閉会

講師のプロフィール

立岩真也(たていわ・しんや)

1960年、佐渡島生。専攻は社会学。

東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。

千葉大学、信州大学医療技術短期大学部を経て現在立命館大学大学院先端総合
学術研究科教授。

～著書～

『生の技法 ― 家と施設を出て暮らす障害者の社会学』(共著、藤原書店、1990、増
補・改訂版1995、第3版:生活書院、2012)

『自由の平等 ― 簡単で別な姿の世界』(岩波書店、2004)

『精神病院体制の終わり ― 認知症の時代に』(青土社、2015)

『われらは愛と正義を否定する ― 脳性マヒ者 横田弘と「青い芝」』(共著、生活書
院、2016)

